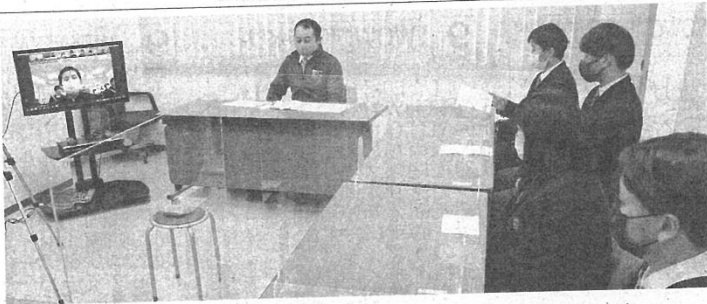


# 進路の疑問 教えて先輩

## 丹波篠山 中学生と高校生対談



中学生に地元の高校を紹介し、進路選択について考えてもらおうと「丹波篠山市キャリア形成支援事業『夢プラン』」が市役所で開かれ、オンラインで参加した中学生からの質問に高校生たちが答えた。

市教育委員会が市内3高校などの協力で実施。これまでにも開催されてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、初めてのリモート対談になった。

篠山東雲、篠山鳳鳴、篠

画面越しに質問する中学生に答える高校生たち(丹波篠山市役所)

山産業の3高校と市立中学5校の2年生約300人が参加。高校生たちが制作した学校紹介の動画(約20分)が放映された。

酒米栽培や食品加工、電気、土木など各校が特色のある授業のほか、部活動や日常の学生生活の一端も交えた内容で、中学生からは「通学が大変ではないのか」、「それぞれの高校を選択した決め手は」などと、いくつもの質問が寄せられた。

△後輩たちの反応に高校生は「農業や食を学んでいる。作物ができた時は達成感がある」、「大学で歴史を学びたいと思うようになった」、「専門性を深めることができる」とわかりやすく、ていねいに答えていた。

読売新聞

2021年12月23日